



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA5-2 KAMIMAEZU2 NAKAKU NAGOYA 460 JAPAN

国際会長標語 “Be Y’smen in Deed not Y’smen in Need” 「求めるワイズから 行動するワイズへ」
 アジア会長標語 “Lead by your own Action” 「行動するリーダーになろう」
 西日本区理事標語 “Go Forward with Love and Courage” 「すすめ、愛と勇気をもって」
 中部部長標語 「共に考え 共に活動」
 クラブ会長標語 「Y, s の精神を、今より一歩前に前進！」

2005 年 7 月号

＜今月の聖句＞

「喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。互いに思いを一つにし、高ぶらず、
 身分の低い人々と交わりなさい。自分を賢い者とうぬぼれてはなりません。」
 ローマの信徒への手紙 12章15節

グランパスホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~ysmen/>

2005 年 7 月例会ご案内

◎ 第一例会

と き : 7月2日(土) 3日(日)
 と ころ : トヨタ白川郷自然学校
 時 間 : 17:00～
 内 容 : 「一泊例会」

新年度の始まりです。豊かな自然と涼しい環境の中で語り合しましょう。
 現地集合です。浴衣、洗面用具などの用意はありませんので各自でご用意ください。
 3日はメネット、コメットのプログラムをお楽しみください。

<http://www.toyota.eco-inst.jp>

◎ 第二例会

と き : 7月21日(木)
 と ころ : 新名古屋YMCA
 時 間 : 19:00～

◎ その他

1. 日和田火祭り

と き : 8月6日(土)
 と ころ : 日和田高原
 時 間 : 別途連絡

6 月 例 会	例 会 出 席 状 況				B F ポイント		クラブファンド(6月)	
	在 席 者	16 名	第 1 例 会	名	当 月 ・ 切 手		ニコ BOX ノート	
	例会出席者	名	第 2 例 会	名	当 月 ・ 現 金		感 謝 ファンド	
	当月出席率	%	部 会 他	名	累 計		累 計	

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

＝強い義務感を持つ。義務はすべての権利を伴う＝

第一例会報告

6月第一例会報告

日 時：6月2日(木) 7:00～

場 所：名古屋 YMCA

出席者：阿部一雄、荒川恭次、坂倉 洋 坂口
功祐、徳田 望、服部庄三、早川政人
(メネット)、坂野清治、吉田 正、下
村明子 佐藤壽晃、松原 誠

1. 開会点鐘
2. ワイズソング
3. 食前の祈り
4. ゲスト紹介
5. 諸連絡

YMCAより：モントリオールYMCAからの
ホームスティについて概要説
明有り

6. (1) 第8回西日本区大会(6・11, 12日)
の確認
(2) アジア大会(8/26～28日)の確認
をしました。
7. 卓 話：「日本で唯一の手作りお経の本」の
お話を貝葉書院の河村 博之氏より伺い
ました。
8. その他
 - (1) つり大会6/25(土)
 - (2) DBC 交流について
 - (3) 一泊例会7/2～3日について説明有り
9. 今後の例会日程確認をしました。
6月第2例会：6月16日(木)
7月一泊例会：7月2日(土)～3日(日)
白川郷トヨタ自然学校。

卓 話：手作りお経の本



今回の卓話は日本で唯一木版手摺りで経本、
講本を出版販売されている、貝葉書院の河村博
之さんに来て頂きました。

木版手摺のお話の前に、河村さんとはバイク
仲間であまり年々会うものの、よく分かりにく
いお仕事をされている事もあり、あまり京都で
のお仕事内容は知りませんでした。しかし、お
互いの仕事を話す機会があり、何か私の仕事と
共通点が多い事に気付き、それでは卓話で話を
していただこうと思い、まずは卓話の前に、ど
んなことを、どんな場所で、誰がどのように行
っているかを、京都及び宇治に行き、見てくる
ことにしました。

まずは貝葉書院の店構え。比較的交通量の多
い店舗ながら、奥には明かり取りの天窓と坪庭
を配した典型的な京都のたたずまいを守り抜い
てきた町屋造りの建物。坪庭に面した和室に通
されると、そこは交通量の多い道路に面してい
るとは想像もつかない程、静かで、落ち着いた
雰囲気の間でした。そこで貝葉書院の屋号の
話や100年程前に貝葉書院で摺られ、チベッ
トへ渡ったお経本が最近発見された話など、そ
れはきの遠くなるようなお話を聞かさせて頂き
ました。その後宇治の萬福寺山内の宝蔵院に移
動し、実際に手摺りで作業をしている現場を拝
見させて頂きました。

宝蔵院は鉄筋コンクリート造りで、少し違和
感を覚えましたが、2階から3階まで吹き抜け
になった空間に保存されている6万枚の木版に
は、圧倒というより、驚きを感じました。院外
には重要文化財ということもあり、木版を一切
外部には出せないそうです。また実際の作業ス
ペースは意外にも木版の保存をされている棚と
棚の間でとても狭いスペースでした。またその
場所はとても暗く、火を出してはだめな為、冬
は寒く、夏はとても暑い場所だそうです。そん
な事もあり、作業されていたのは職人さん一人
と、河村さんの弟の二人でした。職人さんにな
かなか手がなく、書院自体が職人さんの領
域である、摺るという分野に進出することは、
これまでの歴史にはなかったのだそうですが、
職人さんがいての商売だけに、やむにやまれず、
といったところだそうです。

ちなみに、製本も書院がいわゆる外注に出す
分野で、書院がする仕事は 受注 材料手配及び
支給 納品に限られ、摺り 製本は外注というこ
とになります。こうしたお話を前提に、名古屋
にわざわざ来て頂き、卓話で話をさせて頂いた訳
です。その際、実際の木版を持ってきて下さっ
て(貝葉書院所有)、桜の木で造られた木版を拝
見させて頂きました。

またお経本をつなぐ巻紙の事や黄色い和紙の
理由など、貴重なお話ばかりお聞きしましたが、
一番のポイントはなぜ手摺りで、紙はなぜ和紙
なのかのお話であったと思います。印刷技術の
進歩で、手摺りと遜色のないものが印刷でも造
れるにも関わらず。それは印刷と違い、一冊単

位からでも制作が可能な上、和紙は洋紙に比べ長持ちするからだそうです。和紙は100年してもまだ使えるとの事でした。ですから河村さんが納めた寺には二度と商品を納める事はないとのお話は、とても印象に残りました。

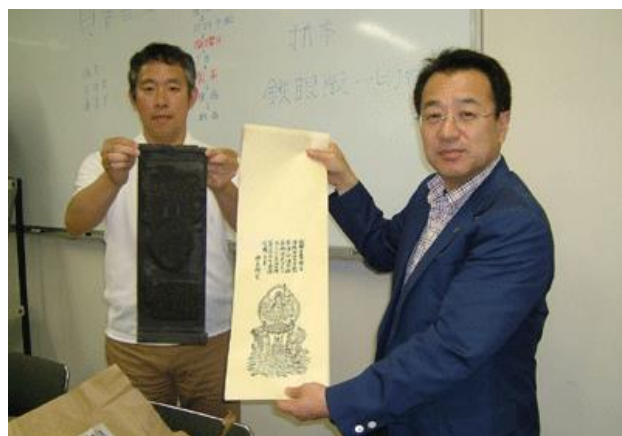
私は今回のお話を通じて、河村さん達が昔から時代に合わせながら、脈々とお経本を造り続けている姿、姿勢に大変共感を覚えると共に、我々ワイズメンやYMCAにもつながるものがあると感じました。それは昔から伝統を続ける大切さは勿論、時代に合わせた変化も必要だということです。今名古屋YMCAも拠点を換え、YMCAにしか出来ない事を我々ワイズメンと協力して成し遂げていきたいと思えます。今回はそれらを考えさせる良い機会となりました。河村さんありがとうございました！

貝葉書院 URL <http://www.baiyoushoin.com/>

阿部一雄



国宝級の版木の緻密さに驚きのメンバー



お土産にいただきました



印刷後の経本は鮮明度バツグン(暗くても読める)



お経の本の制作工程がよくわかりました

第二例会報告

6月第二例会報告

[日 時] 2005年6月16日 19時～21時
[場 所] 新名古屋 YMCA
[出席者] 松原、服部、坂倉、早川、三井、坂野
下村、坂倉、坂口、荒川、徳田連絡主事
[特別参加] 小林次期中部部長 以上12名
[開 会] 松原会長により開会宣言
[諸連絡]

- (1) 徳田連絡主事より万博カナダデーに参加予定のカナダ、モントリオール市の高校生訪問についてホームステイなど現在判明している概況を説明。

①総勢 100 名で瀬戸市など各近郊の受け入れ家庭と YMCA 関係で受け入れ。

②期間は 7/27～8/5 の予定

③スケジュール日程は

7/27 夕刻セントレア空港着

7/28～7/30 YMCA 日和田キャンプ場

7/31 ホームステイ先で休養

8/1 万博会場

8/2 市内等見学

8/3 万博会場

8/4 各施設など観光、見学

8/5 帰国

④ 受け入れ先として松原会長 2 名、佐藤君 2 名が決定して後、4 名ほど未定。

⑤ クラブとしていろいろサポートしていくことを確認。

(2) 6/11、12 神戸にて開催された西日本区大会について参加者からの感想発表。

(3) 小林次期中部部長より 9 月 18 日南山 YMCA で開催される第 9 回中部部会について概要説明と積極的な参加要請などアピールしていただいた。

[討 議]

(1) 7/1 一泊例会について

参加者の確認ならびに当日午前中の旧 YMCA 会館にてオークションの手伝い参加確認。
各表彰状ならびにクラブについて功績があった対象者への記念品等の討議。

(2) 新名古屋 YMCA 移転の祝いの記念品について単独なのか、または他クラブとの共同での対応なのかは、YMCA からの意向内容で判断することを確認。

(3) アジア大会参加時の IBC 交流について討議。
三井がサンドルクラブと相談を担当。

(4) とつかクラブとの DBC について日程等の確認。

(4) 6 月 25 日(土)のつり大会の場所、時間等の確認と坂口君に資材等の依頼確認。

有志にて二次会、散会。以上

第 8 回 西日本区大会報告

4 時起きの西日本区大会

服部庄三

参加者 松原、早川、荒川、吉田正、阿部、徳田、服部、服部メネット、服部コメント。



大会に先立ち開かれる次期役員会、代議員会、メネット会に出席するため、一足先に出発した会長運転の松原号。服部一族を伴い、夜明けの名神高速を雨の中、一路神戸へ。順調な走りで、会場近くでの朝食後、無事会場に到着。次期交流主任の私は、早速次期の役員会に出席しその後、松原会長とともに代議員会へ。今回の議案は大いに紛糾しましたが、何とか収まるころへ収め終了。午後からの大会へ。そのころには、他のメンバーを乗せた早川号も到着。一安心。



大会のオープニングは恒例のバナーセレモニー。今年は初めから勢ぞろいした会長を、部ごとに順次一人一人紹介という段取り。今回はバナーを忘れた会長は一人もなく優秀です。来年

も忘れずにいきましょうね。早川会長さん。でも中部で1クラブの欠席があり、「ざんねーん！」

各報告の後、第2部では震災のときのYMCA、ワイズの働きのパネルディスカッションがありました。市民を支えたYMCA、それをバックアップするワイズの報告が、感動的にありました。10年を経て生まれ変わった神戸を今回再認識しました。



夜の懇親パーティーは、旧交を温めながら、神戸祭りで有名な大サンバ大会で大いに盛り上がり、軽い運動と十分な目の保養となりました。宿泊も会場となったポートピアホテルで、ゆったりとした気分を味わうことができました。

翌日の理事、役員引継ぎ式では、私も壇上に入り、前交流主任からバッジの引継ぎを受け、感動の一瞬です。先の吉田理事キャビネットのときも経験していますが、今回もまた身の引き締まる思いです。

大会終了後は恒例の大昼食会、事前に調査予約しておいた中華料理で橋爪夫妻、小林次期部長をまじえて、心行くまで堪能しました。予想以上においしく、後で振り返っても、帰り道の大迷走を忘れるほど、満足満足。何とか無事家路に着くことができました。



西日本区理事は四日市クラブの佐野ワイズ

メネットアワー（パワー）は！！！！

今期中部メネット主査をおおせつかりました。来年の名古屋で開かれる区大会のこともあり、久しぶりに大会に登録しての参加…考えると最後の日本区大会以来なんです。



でも メネットアワーは初参加で会場内を見回しても知ってる顔もなく すこし不安になっていたところに 東海クラブの橋爪メネットの姿が見えてホッ。今度は次期メネット会計から「現と次期の役員は前に出てください」と言われてまたまたドキドキでした。活動報告、事業主任の引継ぎが無事に済んで元の席に（緊張でのどがカラカラ…最初がこんなで一年間大丈夫???）



続いて 細川佳代子氏（スペシャルオリンピック理事長）の講演がありました。なかなか認知度の低いスペシャルオリンピックをたくさんの人に知ってほしいという熱意あふれるお話で、過去のSOの大会に出場した選手のエピソード、2月に長野で開かれた世界大会の招致から開催までの事など熱く語っていただきました。

服部 智子



中部部長は南山クラブの小林ワイズです



美味しいものツアーでお腹いっぱい



アピールもうまくいきました



神戸の坂道はきつかった



アピール用ポロシャツもよく似合います



これが風見鶏



神戸飲茶フルコース



ピースのオネエちゃんはやその人です

1年を振り返って 感謝！！

年間を通じまして、私自身力不足ではございましたが、メンバー諸兄のサポートのおかげで、無事、予定いたしましたプログラムを実施する事が出来ました。

ありがとうございました。感謝、感謝です。

今年度の活動方針の1つでありますメンバー数の拡大については、結局のところドロップの阻止、現状維持が精々でありました。何かもっと研究しなければいけないと痛感するものです。クラブの目標や、長期継続のメイン事業が明確になっていない、と言うことも大きく関わってきますので、その点も踏まえて今後の課題だと思います。

それと、「横浜とつかクラブ」との交流については徐々に進展しており、愛・地球博で一同が会する予定であります。

IBC との交流もアジア大会で実現する予定です。またそれとは別に循環型の持続社会を目指す環境問題については、深く掘り下げることが不十分であり、ブリテンを通じて発信していかなければならないと思っております。

以上反省の多い一年でしたが、ワイズライフをもっと楽しめるよう色々と挑戦していきたいと思います。

みなさん、ありがとうございました。

松原 誠

今 期 最 終 プ ロ グ ラ ム 釣 り 大 会

6月25日に梅雨の中なのに当日は真夏のような暑さの中、愛知県の山中の神越溪谷に「虹鱒釣りとバーベキュー」今期最後のファミリープログラムを行いました。出席は、松原会長と咲ちゃん、三井君と部下の信田君、早川ファミリー、阿部ファミリー、道子ファミリー、臼井ファミリー、坂口の大人11名、子供5名となりました。山は少し涼しかったですが、子供たちはパンツ一枚になって水遊び、お父さんたちは真剣に鱒釣りをしておりました。全員が1匹は釣ったと思います。お昼近くにバーベキューを三井君の指導のもと始めまして釣った鱒を焼てもらいおいしそうに頬張っておりました。阿部君の提案の「虹鱒の炊き込みご飯」もたいへん美味しかったです。食事が終わって川には放流した虹鱒が残っておりまして最後はみんなで川に入って手掴みですべての鱒を持ち帰ることができました。天気にも恵まれてたいへん楽しい1日でありました。本日来れなかったファミリーのためにもまた行うことになりました。

坂口 功祐



携帯電話の繋がらない環境で思い切り楽しみました





地球と人間の環境を考える



シリーズ vol. 2

松原 誠

前回、気温の変化と二酸化炭素の濃度とは必ずしもリンクするとは限らない。温暖化の原因は太陽活動の影響が一番大きいかもしれない。と言いました。

現在日本では、温暖化と二酸化炭素を直結した考えの下で全てが進められているような気がします。確かに人間活動を主たる原因とすれば、その活動をおさえる方向に持っていければ温暖化が食い止められる？ ということで京都議定書を批准し実施に向け活動が始まっております。

エネルギー問題、森林の減少と砂漠化、ゴミ問題とリサイクルなど、危機感をあおることによってライフスタイルの変更や、かけがえのない地球を大切にしよう、という気持ちが増幅されこれへの対応をする事は間違いではないと思います。

ただし、費用対効果の問題もありますし、科学的見地に立った正しい情報公開、議論もますます重要になると思います。

二酸化炭素の排出を抑えられるということで原子力発電が推進されていますが、将来の危険負担のことも考えますと問題が大きく慎重にされるべきかと思います。

二酸化炭素が主たる原因でなければますます問題ですよ。とは言っても新エネルギー（燃料電池、太陽光、風力、バイオマス、地熱など）による供給もなかなか難しそうですし・・・・

突然ですがここで問題です。

1：あなた自身が太陽だとすると、地球はどれくらい先で、どれくらいの大きさなのか？

2：リンゴを地球に見立てたら、大気はどれくらいの厚みだと思う？（例会で以前お話がありました）復習です。

答えは

1：私が太陽だとすると、100m以上の先にある米粒サイズの球が地球で、地球は太陽の大気の中にある。私達がそれに気づかないのは、地球の大気と磁場の両方に守られているからだ。

2：大気の全体量の95%を実質とみたら、高度25キロまで。それをリングに当てはめると0.2ミリ たったそれだけ？ 皮よりも薄いくらいだね。

宇宙はあまりにも大きく、地球の自然は微妙なバランスの下に成り立っているんだね。

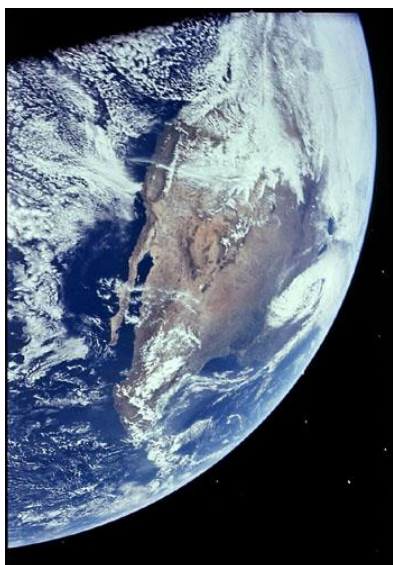
そういえば温暖化と太陽活動の話はどうなったのかな？

まず現在太陽活動が活発だということです。太陽の磁場が強くなると、地球にくる宇宙線が減る。(銀河宇宙線が大気に突入して、空気がイオン化され、それが核になって水滴が出来る。雲が多くなって地表が冷やされる。)宇宙線が減ると雲量が減る。雲が減ると気温が高くなる。というようなメカニズムがデータとともに発表されていますし、他にも色々な自然現象が温暖化の原因に挙げられていたりします。

なかには温暖化そのものを疑問視している研究者もいますし、温暖化ではなくて、寒冷化を心配している方もいます。

いずれにしても温暖化問題は、特にエネルギー問題と絡ませて、政治的、経済的な問題としての側面が大きく、それ自体も必要ですが、自然科学からの情報の充実と公開がもっとされることを望みたいものである。あまりにも我々は知らなさすぎる。

ではまたお会いしましょう。



西日本区大会実行委員会便り

皆様既知のことと存じますが、来年の西日本区大会は、四日市クラブの佐野理事の下、名古屋の5つのクラブが協力して、名古屋国際会議場で開催されます。

既に実行委員会は7回を重ね、各クラブからお願いした委員の方々の熱い討議の結果、キャッチフレーズや大会マスコット(少年部 O.B. 小島歩氏製作)も決まり、過日の神戸大会では、壇上で名古屋大会のアピールをいたしました。

皆様のお手元に、コテコテ名古屋の大会第一報が届いたと思いますが、如何でしょうか。

来年の大会は、今、日本で一番元気な街、と言われる名古屋の特色を十二分に出して行きたいと考えています。

これから準備が進み、大会が近づきますと、また皆様には色々お願いをしなければならないことが多々あるかとは思いますが、今は委員の方々をお支え、ご支援頂き、準備をお見守り下さい。何卒よろしくお願い申し上げます。

第9回大会実行委員長 名古屋クラブ 長井潤

<http://www.ys-chubu.jp/nihonku001.gif>

そ の 他

ネットDBCはみなさんの参加により随分賑やかになってきましたし、視線もいっぱい感じます。週に何度かは覗いてください。誰か居ましたら声かけてください。

<http://9029.teacup.com/classy9/bbs>

happy birthday

メネット 坂口 公美(6日)
三井 敬子(17日)
早川 弘美(27日)

congratulation!